

# 札幌市の財政を家計に例えてみると・・・

家庭の収支と市の財政は、お金の使い道も規模も違うので、単純に比べることができませんが、市政運営の基本となる一般会計の16年度決算約8,000億円を、年間500万円の家計に例えてみました。



家族で  
働いて得た収入  
**200万円**

## 3 どうやって乗り切っていくの?

収支不足を解消し、安定した財政構造への転換を図るため、16年12月に「財政構造改革プラン」を策定しました。市役所の内部努力とともに、サービス水準や受益者負担の見直しなどを行う一方、市税の収入率の向上や、事業の見直しなどを行い、収入と支出の両面から、収支不足の解消に取り組んでいます。

変えなきゃ!  
お金の使い方、集め方

### 財政構造 改革 プラン

#### 市役所自らが努力して節約

[主な取り組み]

- ・施設保守経費や光熱費などを減らします
- ・組織体系を見直し、職員の人数を減らします

#### 公共事業や臨時の事業は 計画に沿って重点化

[主な取り組み]

- ・公共事業を段階的に減らします
- ・施設の建て替え時期を見直したり、再利用したりします

#### サービスの水準や、 利用者の負担を見直し

[主な取り組み]

- ・民間にできることは民間主導のサービスへ移行します
- ・敬老優待乗車証、すこやか検診など利用者負担を見直します

#### 財源確保のため、 市有地などの財産を 有効に活用

[主な取り組み]

- ・使う見込みのない市有地を、積極的に売却します

#### 経済の活性化などにより、 財政基盤を強化

[主な取り組み]

- ・市内の産業を育成し、税源の確保に努めます
- ・税金や国民健康保険料などの収入率を向上させます